



連載

みんなで盛り上げよう！ オリンピック・ムーブメント

オリンピック・パラリンピック・ムーブメント事例紹介



岩手県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 ＜岩手県盛岡市＞



オリンピック・パラリンピック・ムーブメントとは、オリンピックの精神（オリンピズム）に従って、スポーツを通じて平和でよりよい世界の実現を目指す活動のことです。2020年に向けて国内でもさまざまな活動が行われています。

今回は、岩手県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会が実施しているオリンピック・パラリンピック・ムーブメント関連の取り組みを紹介します。

平成29年度スポーツボランティア研修会 兼 第3回岩手県総合型地域スポーツクラブ運営研修会

実施日時	平成30年3月3日（金）
実施会場	滝沢市総合公園体育館
参加者数	25人
主催	岩手県体育協会 岩手県広域スポーツセンター 岩手県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会



1 企画経緯

ビッグイベントに向けスポーツボランティアを強化

岩手県広域スポーツセンターでは、国体、ラグビーワールドカップ2019、東京オリンピック・パラリンピック競技大会（東京2020大会）等スポーツのビッグイベントを見据え、平成26年にスポーツボランティアシステムを構築し、総合型クラブを中心に、「希望郷いわて国体・いわて大会」のPR（プレ大会でのパンフレット配布、マスコットキャラクターの着ぐるみを着用して応援等）を行いました。本大会でも登録者には運営ボランティア等として活躍していただき、国体の成功と、レガシーとして今後につながる成果を残すことができました。

しかし、国体終了後は活動の場が減り、ボランティア熱が冷めかけておりましたが、ラグビーワールドカップ2019、東京2020大会に向けて、スポーツボランティアを活性化させるべく、総合型クラブ運営研修会ではありましたが、クラブ関係者だけでなく、ボランティア登録者や学生など広く県民にも受講していただけるよう、スポーツボランティアをメインタイトルとして研修会を実施することになりました。

障がい者スポーツへの理解

昨今、総合型地域スポーツクラブでも障がい者の受け入れが求められており、パラリンピック等障がい者スポーツも盛んに行われ、障がいへの理解も高まっているため、健常者のスポーツだけに限らず、障がい者のスポーツにも焦点を当てることとしました。そこで、岩手県障がい者スポーツ協会を通じて、長野県障がい者福祉センター「サンアップル」から講師を紹介していただき、障がい者スポーツへの取り組み、ボランティアの必要性について講義していただきました。

参画プログラムとして実施した経緯

当研修会を参画プログラムとすることで、県として、総合型クラブとしても東京2020大会を応援していることを県民にも理解していただけるのではないかと考えました。この活動自体、知らない方や気付かない方も今はいると思いますが、地道な活動が今後の動きにつながるため、今後も継続し、スポーツに対する機運をさらに高め、本県のスポーツ振興、総合型クラブの発展にもつなげていきたいと考えました。



【ラグビーワールドカップ2019の説明】

「ラグビーワールドカップ2019の釜石開催に係る取り組みについて」

松崎 雄一 氏（岩手県文化スポーツ部ラグビーワールドカップ2019推進課 総務企画担当課長）

《内容・趣旨》

大会概要、開催に向けた取り組み、経済効果、ボランティアの種類・内容・募集スケジュール、県民が実際に行えるボランティアの内容等説明していただき、研修会に参加された方々がさらに興味を持ち、「できそう」、「やってみよう」と思えるような内容でした。

**【ボランティアについて情報提供】**

「『東京2020大会に向けたボランティアシンポジウム～ボランティアの本質を探る～』の伝達」

中島 昭博 氏（岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課 上席スポーツ振興専門員）

《内容・趣旨》

東京で行われたボランティアシンポジウムの内容について、ボランティアを受けた側の視点、ボランティアをする側の視点からの意見等、情報提供をしていただきました。また、「東京ボランティアナビ」に掲載された、岩手県広域スポーツセンターの取り組みや、スポーツボランティアシステムについても紹介していただきました。



【スポーツボランティアの活動紹介】

「スポーツボランティアの魅力とは ～スポーツを地域住民の力で支えよう～」

齋藤 道子 氏（NPO法人うつくしまスポーツルーターズ 副理事長兼事務局長）

《内容・趣旨》

スポーツボランティアに関わるきっかけ、活動内容の紹介、東京2020大会に向けた取り組み、スポーツボランティアに参加してもらう工夫等説明していただきました。同じ東北の活動として身近に感じ、とても参考になる内容でした。



【障がい者スポーツのボランティア】

「障がい者スポーツボランティアの実践について」

三浦 雄高 氏（長野県障がい者福祉センター「サンアップル」 スポーツ課主任指導員）

《内容・趣旨》

障がい者スポーツについて、活動紹介、障がい者スポーツでのボランティアの必要性、ボランティアに関わる上でのポイント等、理解しているようで理解できていなかったことが多く、改めて障がい者スポーツとそれに関わるボランティアへの関心が高まる内容でした。



3

参加者・運営側の声

参加者の声(実施後) ※アンケートから

- ・「スポーツボランティアとはどういうものか学ぶことができた」
- ・「ラグビーワールドカップ直前のタイムリーな内容で、さらに大会を盛り上げていきたいと思った」
- ・「行政だけでなく、民間の団体が活動していること、またその内容を知ることができて参考になった」
- ・「今後のボランティア活動に活かしていきたい」

上記のような感想をいただき、今回の内容をきっかけに、スポーツボランティアに対する意識が変わり、関わっていこうと思える内容になったのではないかと思います。

運営者の声(実施後)

各団体とも、ボランティアを募ることが難しいという課題があり、オリジナルグッズやTシャツなどの支給品を報償とするなど、試行錯誤をしてボランティアを集めていることが分かりました。しかし、総合型クラブでグッズ作成・無料配布となると厳しいところがあるため“報償”といった意味では集客力に欠ける部分があると思いました。ただ、「人材が足りない」というクラブの課題を解決するためにも、運営ボランティアを募ることが大事であると考えます。こうした運営ボランティアが活動の幅を広げてクラブを支え、将来的にビッグイベントを支える人になっていくと思いますので、地域から、クラブから、ボランティアを育てていくことが大事であると改めて感じました。

今回、クラブ関係者以外の方々にもご参加いただき、スポーツボランティア、総合型クラブについてもご理解いただけたと思いますので、今後も県民を巻き込んだ研修会を開催できればと思います。

4

今後の展望

地域が一体となり、「おもてなし」を大切に

スポーツボランティアは今後も需要が増えてくると思いますが、全員が関われるわけではありません。しかし、会場周辺のゴミ拾い、訪れた方々にクラブのプログラムに参加してもらうなど、自分たちでできる“お・も・て・な・し”があると思います。そして、何よりスポーツイベントを盛り上げることが一番だと思いますので、関連イベントの開催、地元選手の応援、パブリックビューイングなど、地域が一体となって関わっていければと思います。

来年、岩手県ではラグビーワールドカップが開催されますが、地元でもボランティアに関わる方、観戦できる方は多くありません。その分、総合型クラブが地域を巻き込んで、みんなが関わり、楽しめる環境をつくっていき、復興五輪でもある東京2020大会に向けても、岩手から盛り上げていきたいと思っています。

(岩手県クラブアドバイザー 小原 有晴)

■参画プログラムとは■

東京2020大会は、大会ビジョンと3つの基本コンセプトが掲げられています。

大会ビジョン：「スポーツには世界と未来を変える力がある」

コンセプト：「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」

この大会ビジョンとコンセプトを基に、日本国民の方々が、東京2020大会に参画（アクション）し、そのアクションの成果を未来につなげていく（レガシー）ことを目指し「アクション＆レガシープラン2016」を策定しました。そして、このプランを達成するために、様々な組織・団体がオリンピック・パラリンピックとつながりを持ちながら、大会に向けた参画・機運醸成等に向けた「アクション」を実施できる仕組みが「参画プログラム」です。

「参画プログラム」には「公認プログラム」と「応援プログラム」があり、地域の非営利団体等を対象とし、より多くの方々が参画できることを目指すものが「応援プログラム」です。

応援プログラムの具体的な申請方法等については、[コチラ](#)



【東京2020応援マーク】

協議会 プロフィール

設立年月日 平成21年1月22日

所在地 岩手県盛岡市

特徴 本協議会は（公財）岩手県体育協会内に事務局があり、平成28年度からは岩手県広域スポーツセンター事務局も体協内に設置されたことで、総合型クラブへの支援体制が充実されました。協議会事業として「突撃！隣の総合型クラブ」（クラブ視察、スポーツ体験、情報交換等）、「プロジェクト事業」（各種勉強会、プログラム開発、マネジャー交流会等）の開催の他、岩手県や広域スポーツセンター、大学や企業と連携して各種研修会等も実施するなど、総合型クラブの支援に取り組んでいます。

連絡先 〒020-0133 岩手県盛岡市青山4-13-30
TEL 019-648-0400 FAX 019-648-1600
E-Mail yusei-o@iwate-sports.or.jp
Facebook <https://www.facebook.com/iwate.sportsclub/>